

ひよこ組



連休明け、「4月当初に戻るかなあ〜」「どれくらい泣くかな〜」と思っていた私たち・・・初日はやっぱり泣いてしまいましたが3日もしたらみんな自分の好きな遊びを見つけ笑顔が出てきました。

慣らし保育を思うと、大きな成長を感じた5月。

また、少しずつですが、自分の意志を伝えようとする姿が出てきました。食事の時に好きなものは、とても大きなお口で食べ、その後も満面の笑みでカミカミをするのですが、そうでないと振り払い、食べたい物を指差すようになりました。

このように自分の気持ちを出せるようになり、友だちや周りへの興味も広がってきているようです。



うさぎ組



うさぎ組がスタートして2カ月が経ちました。新入児も園生活に慣れてきて、好きな遊びを見つけ過ごせるようになってきましたよ。子どもたち一人ひとりの生活リズムに合わせ、食事や排泄・睡眠を行うことで、保育士との信頼関係が築け、安心して過ごす

ことができます。友だちがしている遊びにも興味がでてきました。側へ寄っていき

「なにしてるのかな〜」「たのしそう〜」と真似をしてみたり、一緒にやってみたり、友だちと遊ぶことを楽しんでいきますよ！ タンポを使って絵の具で遊びました〜

画用紙に色が付くのを楽しんでいた子どもたちでした！



ペンギん組

今月は園庭に出てたくさん遊びました。子ども達は築山に上ると、「おーい！」と元気に声を掛けたり、築山の周りでみんなでおいかっけこを楽しんだり、虫探しに色々な所を見て回ったりとたくさん体を動かして遊んでいます。また、えんどう豆のさや剥きを行いました。さやの剥き方の説明を栄養士の阿部さんから聞いている時、子ども達は興味津々な表情でしたよ。最初は難しそうにしていたのですが徐々に慣れてくると上手になり「(豆が)出てきたー！」と見せてくれました。その日のおやつに豆ごはんのおにぎりが出てくると子ども達は大喜び！自分たちが剥いた豆で作られたおにぎりをとても美味しそうに食べていました。

梅雨の時期に入り室内での遊びが増えますが、天気の良い日には戸外で体を動かすようにし、静と動の活動をいろいろに楽しんでいきたいと思います。

